

うちの青年主婦・シニア自慢の



久しぶりのバスレクは
那珂湊へ買い物ツアー

江戸川支部女性の会

【江戸川・主婦・土屋季和記】2022年度、江戸川支部女性の会では、後継者世代に女性の会のことをもっと知ってもらうため、例年よりも行事関連の予算を多く設定しました。

若手が7人も入会

後継世代向け予算増で

まず7月に初めての試みとなる、後継者世代向けのイベントを計画し、「ディズニー・オン・アイス」の

女性の会への興味が薄いとがわかりましたが、多くの「また参加したい」との声をもらいました。そしてコロナ禍でなかなか

アイスショーを親子20人の参加で観劇してきました。参加者へのアンケートを実施したところ、まだまだ

以下を拡大する

ことができたことは大きな成果だと思っています。

またこの間、女性の会では50周年記念誌を作り、これまでの団結と運動の経過を学ぶことができました。

心残りとしては、皆で周年を祝うような行事ができなかったことです。

今後は、節目を迎えるにあたり、大勢で記念を祝えるようにしていきたいと思っています。



昨年7月には初の後継者世代向けイベントで「ディズニー・オン・アイス」を観劇

来年度に向けてより一層楽しいイベントを計画し、女性の会をもっと知ってもらいたい。「明るく元気に美しく」をモットーに、女性の会を盛り上げ、支部の発展に貢献していきたいと思っています。

中野

時間を忘れて交流 マイスター倶楽部で西伊豆へ

【中野・書記・前川進記】1月30日、31日、マイスター倶楽部は3年ぶりの一泊初詣

バスハイクを行ないました。コロナ禍で計画しては中止を繰り返して、ようやく開催に



「幸せの鐘」を鳴らし照れ笑いの二人

こぎつける事ができました。3年ぶりということもあって参加者の皆さんも待ちわびてか、集合時間より前に予定の38人全員がそろい、バスは中野を出発しました。

バスは東名を順調に進んでまずは三嶋大社へ。昨年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にもゆかりのある神社で、頼朝公が腰をおろしたと伝わる

岩に腰掛け大泉洋さん、もとい頼朝になり切って記念撮影をする人もいました。恋人岬は西伊豆から富士山と駿河湾を望む絶好のロケーションで、本来は恋人同士で鳴らす「幸せの鐘」を、みなさん（たぶん）胸の中で誰かを思いながら交代で一人ひとり鳴らしていました。宿泊先のニュー銀水はロビーからちょうど海に沈む夕日が素晴らしく、一同思わず声をあげてしまいました。夕食は西伊豆の魚介中心の料理とお酒、そしてビンゴ大会を楽しみ、みな夜遅くまで時間を忘れて交流しました。

2日目も快晴のもと伊豆平島をぐるっとめぐり、買い込んだお土産でパンパンになったバスで帰途につきました。

府中国立 若手からベテランまで サーカスに大興奮

【府中国立・書記・前田寛史通信員】府中国立支部では1月29日、レクリエーション

企画として「木下大サーカス in 立川立飛」を開催しました。11月に告知した途端、200人の定員があ

つという間に満員となりました。

後継者世代、子育て世代が多いかと思いきや、ベテラン勢の参加申込みも多く「サーカス、久しぶりだよ。何十年ぶりかな」「小さい頃に後楽園で観に行ってきたよー」などベテラン勢の方が盛り上がりつつある様子。



サーカスに胸躍らせる仲間たち

豊島 世代越え楽しんだ 後継対のヨガレッスン

【豊島・書記・瀬谷祐太記】豊島支部後継者対策部では、1月22日に池袋にあるレンタルスタジオ（骨盤矯正ヨガ）を開催。交流会も含め21人の組合員と家族が参加しました。

今回のとりくみの趣旨は、世代を越えて楽しめる企画と

いうことで、プロのインストラクターのもと「骨盤矯正」を中心に1時間程度のレッスンを受けてみました。



ヨガで歪んだ骨盤を矯正

す効果が期待できリラックス効果もあります。参加された仲間からは「日頃固まっていた身体がほぐれ

て体調が良くなった」や「同じ世代の仲間と楽しみながらレッスンができました」などの声も聞かれました。また、スポーツレクの後には交流会を行いました。交流会では、参加した仲間の紹介が行なわれ、分会の垣根を越えて交流することができました。

勤労者通信大学

2023年度
受講生募集中

哲学・経済学・階級闘争論
社会発展の法則を学ぶ

基礎理論
受講料 15,000円

私らしく生きるため、社会のしくみを科学的にとらえる学びの入口

入門
受講料 8,000円

労働者の権利、要求から
たたかひの基本まで体系的に学ぶ

労働組合
受講料 12,000円

組合活動がなぜ大切かわかりました！
平和のことを組合で取り組む意味を知りました！
何を目標せばいいのか考えられました！
※受講生の声より

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4-5F TEL 03-5842-5644 FAX 03-5842-5645
Email: kin@gakusyu.gr.jp HP: http://www.gakusyu.gr.jp/ Facebook: @kintsudai

